



完成した海の森水上競技場

令和元年第2回定例会 6月12日～7月1日

地方税法の一部改正等に伴い、条例の一部を改正する  
「江東区特別区税条例等の一部を改正する条例」などを可決

第2回定例会の主な内容

令和元年第2回区議会定例会は、6月12日に開会し、会期20日間で、7月1日に閉会しました。

今回の定例会では、13名の議員が区政一般質問を行ったほか、「江東区特別区税条例等の一部を改正する条例」など24件の議案について審議し、それぞれ可決・同意しました。

初日の本会議 (6月12日)

▼区政一般質問(5名)

榎本 雄一(自民) 白岩 忠夫(民政)  
関根 友子(公明) 正保 幹雄(共産)  
三次ゆりか(あ維未)

▼区長提出議案21件の審査を所管委員会に付託しました。  
▼新たな陳情36件の審査を所管委員会に付託しました。

継続本会議 (6月13日)

▼区政一般質問(8名)

やしきだ綾香(民政) 矢次 浩二(公明)  
酒井なつみ(民政) 中根たくや(公明)  
金子ひさし(自民) 甚野ゆずる(民政)  
重松 佳幸(自民) 佐藤 信夫(自民)

最終本会議 (7月1日)

▼区長提出議案21件を所管委員会の報告どおり可決しました。

▼議員提出の意見書案2件を可決しました。

▼区長提出議案【江東区教育委員会委員選任】1件に同意しました。

▼新たな請願1件及び陳情4件の審査を所管委員会に付託しました。

残暑お見舞い申し上げます

江東区議会議員一同

議員の時候の挨拶状(答礼のため自筆によるものは除く)は、公職選挙法により禁止されています。

残暑見舞いのご挨拶は、本紙上をもって代えさせていただきます。



TOKYO 2020  
オリンピック・パラリンピックを  
成功させよう!

オリンピックまであと 338日  
パラリンピックまであと 370日



# 一般質問(要旨)

都に対し豊洲市場開場に当たっての約束事項の早期実現を求めるべき



自民 榎本雄一

## 新長期計画の策定について

新長期計画の策定について、区議会の進捗状況と区議会への対応は。

答 長期計画策定会議で検討しており、議会へは12月の全員協議会で案を、来年2月に長期計画(案)を示す予定である。

問 今後の人口推計は。

答 令和6年に約54万8千人、令和11年に約57万3千人を見込む。

問 新計画における分野別構成及び重要課題、重点プロジェクトの考え方は。

答 現行の長期計画と同様に、5つの大綱とし、区民が夢と希望を感じられる計画としたい。

## (答弁 区長)

豊洲市場と地下鉄8号線、千客万来施設について

問 地下鉄8号線の延伸について、都に対する区の姿勢は。

答 本区との信頼関係は重大な危機にあることを伝え、早急に約束が履行されるよう、厳しく対処していく。

問 豊洲市場外マルシェの施設整備等の状況は。また、千客万来施設運営業者と連携すべき。

答 20店舗以上の飲食店等につい

て、6月に着工予定である。賑わいの継続に向けた戦略的な事業展開を都に求めていく。

問 豊洲市場へのアクセス向上のため、亀戸を起点とした都営バスの運行を要望すべき。

答 交通網の更なる充実を都に働きかけていく。(答弁 区長)



市場の賑わい創出を【豊洲市場】

## 本区の教育課題について

問 新学習指導要領に沿った小学校での英語教育の授業内容は。

答 発達段階に即して、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成を目指す。

問 教員への研修を増やすべき。

答 英語教育推進委員会で教員支援のあり方を検討していく。

問 高学年における一部教科担任制との関連性は。

答 現在音楽等で取り入れており、今後も適切な配置に努めていく。

問 有明西学園に対する評価は。

答 9年間の教育を行うチームの力が高まっていることが大きな成果である。

## (答弁 区長)

問 有明小・中学校の実績を踏まえた、小中一貫教育の評価は。

答 連携教育の成果が着実に上がってきていると評価している。問 小中一貫校の新設の考えは。答 地域性等を考慮しながら検討する必要があると認識している。問 隣接した小中学校における連携をどのように深めていくのか。答 中学校の教員が小学校で授業を行うなど、計画的に連携を行っている。(答弁 教育長)

問 3歳から5歳児の保育料について、無償化実施後に利用者負担が発生するケースはあるのか。答 私立幼稚園は実質無償化となる見込みであり、認可外保育施設は区の補助を越える部分について利用者負担となる。

問 保育園の副食費について、区が補助金を出す考えはあるか。答 これまでの経緯を踏まえつつ、検討を進める。

問 無償化実施による財政負担は。答 幼稚園等では約3億円の減を、認可保育所では約5億円の減を見込んでいる。

問 区立幼稚園の運営について、区の考えは。

答 適正配置など、区立幼稚園のあり方について検討を進める。

問 保育園の新設について、私立幼稚園に配慮しつつ、どのよう

に進めていくのか。

答 保育需要等を的確に把握し、保育サービスを提供する。

問 シェアオフィスの無料開放等により、若者の起業を含めた

ビジネスの側面支援を行うべき

答 既に民間事業者が運営を行っており、交流等が可能となる事業活動の環境整備を図っている。

問 次期長期計画の10年間に

おける財政規模の推移は。また、今後の財政運営における課題は。

答 財政規模は引き続き拡大すると認識している。投資的経費が大きな財政負担を伴うことなどが課題となると考える。

問 ふるさと納税について、今般の地方税法改正に対する認識は。

答 加熟する返礼品競争への抑制策として一定の効果がある。

問 今後の取組は。

答 寄附の活用状況をホームページ等でより分かりやすく示し、本区の制度が多く納税者に共感していただけるよう努める。

## 地域コミュニティの基盤である町会・自治会の持続的な運営とより一層の活性化を図るべき



民政 白岩忠夫

## 今後の財政運営について

問 次期長期計画の10年間に

おける財政規模の推移は。また、今後の財政運営における課題は。

答 財政規模は引き続き拡大すると認識している。投資的経費が大きな財政負担を伴うことなどが課題となると考える。

問 ふるさと納税について、今般の地方税法改正に対する認識は。

答 加熟する返礼品競争への抑制策として一定の効果がある。

問 今後の取組は。

答 寄附の活用状況をホームページ等でより分かりやすく示し、本区の制度が多く納税者に共感していただけるよう努める。

問 施設使用料について、今年度の改定に当たり、新たな手法を検討したのか。

答 固定資産台帳を活用し、原価計算の中に新たに減価償却費を含めた調査・分析を行い、将来にわたって安定的な施設運営を図ることを念頭において検討を進めていく。(答弁 区長)

問 シェアオフィスの無料開放等により、若者の起業を含めた

ビジネスの側面支援を行うべき

答 既に民間事業者が運営を行っており、交流等が可能となる事業活動の環境整備を図っている。

問 次期長期計画の10年間に

おける財政規模の推移は。また、今後の財政運営における課題は。

答 財政規模は引き続き拡大すると認識している。投資的経費が大きな財政負担を伴うことなどが課題となると考える。

問 ふるさと納税について、今般の地方税法改正に対する認識は。

答 加熟する返礼品競争への抑制策として一定の効果がある。

問 今後の取組は。

問 若者が気軽に集い、交流等が図れるようなコミュニティ施設を整備すべき。

答 青少年交流プラザ等の既存施設の活用で、若者のニーズに十分応えていると考える。



若年層への施策の拡充を【こうとう若者・女性しごとセンター】

問 地域活動に参加し、社会貢献を行なっている若者に対して、家賃の一部補助等を実施すべき。

答 一部の年齢層のみが対象となることなどから、検討する課題が多いと考える。(答弁 区長)

問 町会や自治会等団体への支援について

答 町会・自治会活性化へ向けた施策の現状と今後の対応策は。

問 町会・自治会会館の耐震診断に係る補助等、様々な支援を行っている。今後も運営状況を把握し、必要な支援を検討する。

問 町会・自治会加入促進支援の現状と今後の若年世帯へのアプローチ策は。

答 区内不動産業界と区町会連合、行政との三者協定による加入促進PR等に取り組んでいる。今後は加入促進チラシの内容を若年世帯のニーズに対して町会・自治会の存在を訴求する表現に見直すことなどを検討している。

問 高齢者支援の観点から、どの

ような活動が町会・自治会に期待されているのか。

答 ひとり暮らし高齢者等の見守り、安否確認などの活動や居場所づくりを促進させる活動の一翼を担うことが期待される。

問 安全確保に向けた更なる取組を

答 これまでの助成対象者が対象外となること等がないよう、区独自の負担軽減制度を検討する。

問 給食費無償化について、副食費の実費負担に対する取組は。

答 他区の動向も見据え検討する。

問 安全確保に向けた園外保育マニュアル等の見直しの方法は。

問 兄弟で保育園の利用を希望している場合の入園や転園への対応は。

答 調整指数を2点加点するなど、兄弟姉妹が同じ園に通いやすいようにしている。

問 夜間保育のニーズの把握は。また、現在の実施状況は。

答 昨年度行った調査の結果から、需要は多くないと認識している。実施状況は、一部の認証保育所で午後10時まで保育を行なっているなどの例がある。

問 夜間保育の今後の課題は。

答 人材確保が大きな課題である。

問 保育事業に対する今後の取組は。

答 保護者の多様な就労形態や家庭環境等にに応じた柔軟な保育サービスを検討していく。

問 安全確保に向けた更なる取組を

答 これまでの助成対象者が対象外となること等がないよう、区独自の負担軽減制度を検討する。

問 給食費無償化について、副食費の実費負担に対する取組は。

答 他区の動向も見据え検討する。

問 安全確保に向けた園外保育マニュアル等の見直しの方法は。

答 引率ルート確認等の安全点検の結果を見直し等につなげる。

問 園児への安全講習を行うべき。

答 園長会等で情報共有を進める。

問 ガードレール設置等の取組は。

答 交通安全上の必要な改善を関係機関に求める。(答弁 区長)

問 これまでの助成対象者が対象外となること等がないよう、区独自の負担軽減制度を検討する。

問 給食費無償化について、副食費の実費負担に対する取組は。

答 他区の動向も見据え検討する。

問 安全確保に向けた園外保育マニュアル等の見直しの方法は。

答 引率ルート確認等の安全点検の結果を見直し等につなげる。

問 園児への安全講習を行うべき。

答 園長会等で情報共有を進める。

問 ガードレール設置等の取組は。

答 交通安全上の必要な改善を関係機関に求める。(答弁 区長)

問 教育の取り組みについて

答 熱中症対策についての取組は。

問 熱中症予防情報を基に、休憩等の具体的な対応を図っている。

問 江東きつずクラブにおいて給食を実施すべきでは。

答 父母会等と相談し、研究する。

問 幼稚園の園外活動における安全対策の徹底を図るべき。

答 事前の実地踏査や園児への計画的な安全指導等を行っている。

問 スクールバスについて、集合同所での安全対策は。

答 全ての集合同所に教員が付くよう安全対策を講じた。

問 警察との連携も必要では。

答 連絡会等を通して連携を図る。

問 通学路上で通行を阻害する放置自転車等について、現状は。

答 毎年実施している安全点検では、発見されるケースは少ない。問 路上障害物による通行の障害を防止する条例を制定すべき。

## (答弁 教育長)

問 高年齢者支援について

答 地域包括支援センターについて、評価と課題、今後の取組は。



公明 関根友子

## 子どもを守るため安全確保に向けた更なる取組を

## 保育事業について

問 保育無償化について、保護者負担に対する考えは。



関係者子議員の設置問題(委員)の続き

答きめ細かな対応ができています。周知等が課題であり、今後は啓発用グッズの配布等を行う。



更なる機能の充実と支援体制の強化を【地域包括支援センター(長寿サポートセンター)】

答 認知症対策の今後の取組は。答 認知症サポーターへの取組は。答 活躍の機会創出を検討する。答 互助促進の取組は。答 行政・地域の協働等を通じて促進する。(答 弁 福祉部長) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組みについて。答 公共サイン等の整備の現状は。答 主要駅を中心に進めている。答 江東サポーターズの現状は。答 約700人が登録している。答 環境保全についての啓発を。答 イベント等で区民へ周知する。答 ピクトグラム等によるごみ・リサイクル対策の啓発を大会組織委員会等に働きかけるべき。答 取組の徹底を求めていく。答 海の森水上競技場等への舟運による輸送について、見解は。答 臨海部のPRや賑わいの創出が期待できる。(答 弁 区長)

答きめ細かな災害対策への活用が検討できる。答 大雨浸水ハザードマップの見直しについて、区の見解は。答 今後の浸水予想区域図の更新に合わせ、速やかに行う。答 昭和大学江東豊洲病院裏手の岸壁を災害時医療に利用しては。答 岸壁の老朽化等の課題があるため、隣接地の活用を検討する。答 都と連携し、岸壁を救急医療時の船着場として利用すべき。答 都等と情報共有していく。答 区医師会と連携し、河川を利用した医療体制を構築すべき。答 傷病者の船舶搬送について連携する。(答 弁 総務部長)

高すぎる国民健康保険料の引下げやこどもの均等割額の減免を行うべき



共産 正保幹雄

国民健康保険制度について。答 保険料を引き下げろべき。答 現状の医療費等に対応する保険料となることは避けたい。答 保険料を引き下げろため、特別区長会として、国等に対し、公費の更なる増額を求めろべき。答 既に国等に強く要望している。答 均等割保険料の廃止を国に求めるとともに、区独自にこどもの保険料軽減に踏み切るべき。答 廃止を求めろ考え及び区単独で軽減策を実施する考えはない。答 保険料軽減のため、一般会計からの繰入れの継続を。答 繰入解消に向け、医療費適正化事業等の充実を努める。答 収納対策について、生活支援・生活再建型に転換すべき。答 引き続き適正な収納事務を進めていく。(答 弁 区長)

子育て支援について。答 待機児童解消のため、認可保育所の整備目標の引上げを。答 今後の整備目標は、次期長期計画を策定する中で検討する。答 保育士の賃金助成や宿舍借上げ事業の拡充を図るべき。答 現行制度により継続する。答 「保育の質のガイドライン」を策定すべき。答 策定は予定していない。答 公立園を中心に認可保育所を増設するなど、国と自治体の責任を果たすべき。答 今後も民間活力を活用し、民設民営による整備を進める。答 保育園等における野外活動について、抜本的な安全対策を。答 散歩等における安全確保について注意喚起等を実施している。(答 弁 こども未来部長)



家計応援等の施策の実施を【砂町銀座商店街】



消費増税問題について。答 今日の経済情勢と区民の暮らしの実態について、認識は。答 米中の貿易摩擦の影響が生じている。区民生活は総じて安定した状態が継続されている。答 政府に対し、10月からの消費税増税の中止を求めろべき。答 求める考えはない。答 家計応援や、格差等を是正する施策が求められているのでは。答 本区は経済的な負担軽減策に取り組んでいる。(答 弁 政策経営部長)

妊産婦の負担軽減のため産前産後の各種サービスの周知により力を入れるべき



あ維末 三ツ崎

子育て支援について。答 待機児童解消のため、出生時に保護者の保育需要等を把握するための調査を行うべき。答 人口変動等の様々な視点から多角的に分析を行い、施設整備に生かしていく。答 小規模保育園卒園後の受け皿となる連携施設を確保する仕組みを構築すべき。答 認可保育所の事業者募集において、連携を必須とする地域を設けるなどの取組を進めている。答 要保護児童対策地域協議会について、保護者に対する支援の現状と今後の取組は。答 養育支援訪問事業等を実施している。今後も地域等の協力を得ながら、ニーズに即した支援の拡充に努める。(答 弁 区長)



全ての区立幼稚園の3年保育への移行を【区立幼稚園】

産業施策について。答 地域活性化のため、電子地域通貨の導入を検討すべき。答 他地域の事例の研究を行う。答 フリーWi-Fiの整備の現状と課題は。答 区内施設13箇所に整備した。多様なニーズにどこまで対応していくべきかが課題である。答 自動販売機を用いたフリーWi-Fiの整備を検討すべき。答 他自治体の取組を参考に、効果的な方法を検討する。答 産前産後の先進事例の調査・研究で成果を上げた事例は。また、今後の予算配分の方針は。答 江東ブランド認定企業のPR動画製作で成果があった。引き続き、行政サービスの向上に資する取組に予算を配分していく。(答 弁 地域振興部長)

人口増加が続く中様々な課題解決のため地方との連携の強化を



民政 やしきだ綾香

やしきた綾香議員の取組(要旨)の続き



乳児等が多く訪れる保健所は禁煙にすべき【江東区健康センター】

**問**喫煙者とは非喫煙者それぞれの権利が尊重される環境の整備を。  
**答**法の趣旨等について区民等に周知を図り、環境整備を進める。  
**問**保健所は率先して禁煙にすべきと考えるが、区の施設の喫煙場所に関する今後の方針は。  
**答**保健所に入る健康センターの屋外喫煙場所は撤去する。その他の施設についても、法等を遵守し、適正な対応を図る。

**問**禁煙重点地区の拡大の予定は。  
**答**現時点では拡大の予定はない。  
**問**公衆喫煙所の整備状況は。また、混雑解消に対する見解は。  
**答**3箇所の駅周辺等に設置している。混雑解消については、法改正後の動向を注視する。  
**問**三次喫煙についての知識を深め、周囲への配慮に工夫を。  
**答**三次喫煙に関する研究はまだ少なく、国の研究成果等の動向を注視する。  
**問**保育所整備に当たっての待機児童数の基準は何か。  
**答**待機児童数のみに捉われないこととなく、乳幼児人口の動向等を基本に保育需要を見込んでいく。  
**問**待機児童解消は区の役割だが、

待機児童数の実態把握の状況は。  
**答**年齢・地区別に集計している。  
**問**保育所整備の基本的な考えは。  
**答**乳幼児人口の増加等が見込まれ、今後も整備が必要である。  
**問**無償化について、公平性の観点からの区の見解は。  
**答**在宅子育て支援の拡充について国に要請してきたところであり、今後も積極的に取り組む。

**問**親子が過ごしやすい環境整備の更なる推進も必要では。  
**答**子ども家庭支援センターを新たに3か所整備する予定であり、今後も環境整備を進める。  
**問**障害児施設は、今後の障害児数の増加予測を踏まえても充足するかの。  
**答**無償化の影響も踏まえながら、今後も適切な整備に努める。  
**問**都用地を活用した障害児施設の整備について、区の見解は。  
**答**都と個別に調整する。

**問**子ども未来部長  
**答**子ども未来部長



公明 矢次浩二

**問**高齢者支援について  
**答**高齢者が増加が予測される中、長寿サポートセンターの設置数や配置についての今後の取組は。  
**答**各地域の高齢者人口等の動向を注視し、将来的には、更なるセンター整備も選択肢の一つとして、高齢者相談に適切に対応

できる体制を確保していく。  
**問**辰巳団地建替えに伴い、長寿サポートセンターを開設すべき。  
**答**検討すべき余地があると考えており、今後、高齢者人口等の状況を注視していく。  
**問**65歳以上の高齢者の多様な就業機会の確保が今後ますます重要な課題となるが、見解及び今後の取組は。  
**答**多様な就業機会の確保は重要である。今後も関係機関との連携を強化して、ニーズに沿った就労支援に取り組んでいく。

**問**就労動機に応じて一元的に情報提供を行う仮称「高齢者を支えるシニア向け仕事相談窓口」を設置してはどうか。  
**答**設置場所の検討などにおいて難しい面があるため、引き続き関係機関との協力を密にして、相談者の要望に沿った就労につなげていく。  
**問**水害対策について  
**答**水害対策について

**問**東京マイ・タイムラインの周知及び活用方法は。  
**答**地域防災訓練の際に、周知と活用を呼びかけていく。  
**問**公園等への海抜表示は、水害に対する意識を啓発する点で有効であると考えますが、見解は。  
**答**公園等への海抜表示は、水害に対する意識を啓発する点で有効であると考えますが、見解は。



水害に対する意識啓発のため海抜表示の設置を【海抜表示】

**問**効果的であり、洪水・高潮浸水ハザードマップ作成の中で揭示内容・箇所を検討する。  
**問**昨年8月、江東5区では、共通のハザードマップと広域避難計画を発表したが、避難先や避難手段などに課題が多いため、本区独自の避難方針が必要では。  
**答**検討を行う。  
**問**オリンピック・パラリンピック教育について  
**答**これまでの取組に対する評価と今後の課題は。

**問**着実に機運が高まっていると認識している。発着段階に即したボランティアの機会の確保等が課題である。  
**問**パラリンピックの機運醸成に向け、どのように取り組むかの。  
**答**ポッチャの体験や競技についての学習等を通して、多様な交流の輪を広げていく。  
**問**都は、公立の小中学校の児童・生徒に観戦チケットを配布する予算を計上したが、本区での観戦の実施方法はどうか。  
**答**都には、区内で実施する競技を観戦できるように要望している。

**問**観戦に当たり、安全対策・熱中症対策にどう取り組むかの。  
**答**教員の引率体制を整え、水筒の持参の徹底等を行うなど、安全第一で実施していく。



**問**妊娠期からの切れ目のない支援子育て世代への支援を充実させるべき  
**問**子育て支援について  
**答**妊娠期からの切れ目のない支援を実現するため、現在6〜7割にとどまっている妊婦の全数面接を目指す。  
**問**全数面接の実施に向け、他区の事例も参考にしつつ、事業の実施方法等の改善に努める。  
**問**不妊治療について  
**答**不妊治療費の助成について、区独自の制度を設け、助成範囲を拡大するとともに、所得制限を撤廃すべき。  
**問**都の助成に区独自の助成を上乘せして実施している。今春から開始した助成拡充の効果を確認するとともに、本助成制度の区民への一層の周知等に努める。  
**問**二人目以降の不妊治療を行う世帯に対し、受診時のベビシッター費用を助成すべき。  
**問**関連事業等との関係も踏まえる必要があり、まずは、現在実施している一時保育事業の拡充に努める。  
**問**がん患者支援について  
**答**がん患者の治療と就労の両立について、区の取組と課題は。  
**答**昨年度、事業主等を対象に治療と仕事の両立支援の実務ポイントについてのセミナーを開催した。今後更に多くの事業主に對する普及啓発が必要と考える。  
**問**ウィッグ購入費の助成制度を導入すべき。  
**答**引き続きがん患者を取り巻く状況を踏まえ、必要な対応を検討していく。  
**問**病児・病後児保育事業について、利用率向上に向けた取組は。  
**答**一部の施設で27年度にオンラ



民政 酒井なつみ



妊娠期からの切れ目のない支援の充実を【ゆりかご面接】

イン予約を導入するなどした。  
**問**ウェブページを活用して夜間も予約やキャンセルができるよう利用方法を簡素化すべき。  
**答**引き続き検討していく。  
**問**男性への育児支援として「父親学級」を実施すべき。  
**答**引き続き両親学級等を通じて男性の積極的な支援を図る。

**問**不妊治療について  
**答**不妊治療費の助成について、区独自の制度を設け、助成範囲を拡大するとともに、所得制限を撤廃すべき。  
**問**都の助成に区独自の助成を上乘せして実施している。今春から開始した助成拡充の効果を確認するとともに、本助成制度の区民への一層の周知等に努める。  
**問**二人目以降の不妊治療を行う世帯に対し、受診時のベビシッター費用を助成すべき。  
**問**関連事業等との関係も踏まえる必要があり、まずは、現在実施している一時保育事業の拡充に努める。  
**問**がん患者支援について  
**答**がん患者の治療と就労の両立について、区の取組と課題は。  
**答**昨年度、事業主等を対象に治療と仕事の両立支援の実務ポイントについてのセミナーを開催した。今後更に多くの事業主に對する普及啓発が必要と考える。  
**問**ウィッグ購入費の助成制度を導入すべき。  
**答**引き続きがん患者を取り巻く状況を踏まえ、必要な対応を検討していく。  
**問**病児療養中の子育て支援について、社会資源の整備や情報提

供が不足しているのでは。医療機関との連携を強化すべき。  
**答**保健所が現在作成中の「がん患者と家族のための療養ガイド」にサービスを掲載し、本ガイドを区内各医療機関等に配布するなど、医療機関との連携について検討を進めていく。

**問**歩行者を守る施策の前進や子どもの健康を守る取組、新たな移動手段の確保を  
**問**歩行者に寄り添った安全・安心なまちづくりについて  
**答**歩行者分離式信号機設置後の事故件数の推移と評価は。  
**答**警察によると減少傾向にあり、設置の効果はあると考えているとのことである。  
**問**歩行者分離式信号機や、ゆとりシグナル等の設置・拡充を。  
**答**警察に今後も強く要望する。  
**問**無電柱化について、災害時の避難ルート確保の観点から、歩道の幅員が狭い道路においても積極的に推進していくべき。  
**答**江東区無電柱化推進計画を策定する中で、歩道のない道路も検討路線に入れている。  
**問**点字ブロックについて、滑りにくい素材にし、設置位置も統一すべき。また、国や都に対しても改善を訴えていくべき。  
**答**今後実態調査等を行い、位置等を含め改善を検討していく。



公明 中根たくや

**問**歩行者を守る施策の前進や子どもの健康を守る取組、新たな移動手段の確保を  
**問**歩行者に寄り添った安全・安心なまちづくりについて  
**答**歩行者分離式信号機設置後の事故件数の推移と評価は。  
**答**警察によると減少傾向にあり、設置の効果はあると考えているとのことである。  
**問**歩行者分離式信号機や、ゆとりシグナル等の設置・拡充を。  
**答**警察に今後も強く要望する。  
**問**無電柱化について、災害時の避難ルート確保の観点から、歩道の幅員が狭い道路においても積極的に推進していくべき。  
**答**江東区無電柱化推進計画を策定する中で、歩道のない道路も検討路線に入れている。  
**問**点字ブロックについて、滑りにくい素材にし、設置位置も統一すべき。また、国や都に対しても改善を訴えていくべき。  
**答**今後実態調査等を行い、位置等を含め改善を検討していく。

歩行者を守る施策の前進や子どもの健康を守る取組、新たな移動手段の確保を  
**問**歩行者に寄り添った安全・安心なまちづくりについて  
**答**歩行者分離式信号機設置後の事故件数の推移と評価は。  
**答**警察によると減少傾向にあり、設置の効果はあると考えているとのことである。  
**問**歩行者分離式信号機や、ゆとりシグナル等の設置・拡充を。  
**答**警察に今後も強く要望する。  
**問**無電柱化について、災害時の避難ルート確保の観点から、歩道の幅員が狭い道路においても積極的に推進していくべき。  
**答**江東区無電柱化推進計画を策定する中で、歩道のない道路も検討路線に入れている。  
**問**点字ブロックについて、滑りにくい素材にし、設置位置も統一すべき。また、国や都に対しても改善を訴えていくべき。  
**答**今後実態調査等を行い、位置等を含め改善を検討していく。



中根たくや議員の発言(要旨)の続き

国道等については、各道路管理者に対し改善を要望していく。  
 歩道の安全のため、有効幅員を確保して植栽等を設置すべき。  
 有効幅員に満たない歩道については、改修時に歩道の拡幅を行う。  
 (答弁 区長)



視覚障がい者の方に優しい歩道の整備を【点字ブロック (南砂緑道公園)】

**こどもの健康に向けた取り組みについて**  
 網膜芽細胞腫等の小児がん検診に関する、早期発見のための積極的な取組が必要では。

網膜芽細胞腫等の疾病などを早期に発見し、治療に適切になく質の高い検診を行っていく。  
 治療による予防接種の免疫消失に対する再接種への助成を。  
 国の状況を注視し、再接種の見解が明らかになれば速やかに対応できるように準備する。  
 こどもへのがん教育の充実について、区の見解は。

健康と命の大切さについて考え、がん患者とともに生きる社会作りを目指す教育に取り組む。  
 障害を持つこどもへの理解を深める取組が必要では。

道徳や人権教育等、様々な機会を捉えて学習しており、今後とも考えを深める教育を進める。  
 こどものインフルエンザ予防

接種の助成を推進すべき。  
 現状、任意の接種として受けていただくのが適切であると考える。  
 (答弁 健康部長)

新たな移動手段の確保について  
 コミュニティバスの拡充について、移動実態調査の進捗は。  
 来年度以降に調査結果を分析し、施策に役立てていく。  
 高齢者の都バス以外の移動手段の確保について、見解は。

重要な課題と認識しており、新たな交通手段等を研究し、効果的な施策を検討していく。  
 交通不便地域解消に向け、民間マイクロバス等を活用しては。  
 法的な課題が多いため、事例等も研究し、持続可能な方策を検討する。  
 (答弁 土木部長)

後者は事業化に向けて事業主体の選定等について合意形成を進めるべきとされている。その評価には客観的にも相当の隔たりがあるものと認識している。  
 地下鉄8号線が開通するまでの間の南北交通網の補完方法に対する見解は。  
 都バス交通の充実が最も有効である。  
 亀戸地域にコミュニティバスを導入するべきであるとの声を地元住民からよく聞く。導入に対して、代替案も含めた見解は。  
 都交通局の営業に影響を与えるおそれがあり、導入には慎重にならざるを得ない。都バスのきめ細かな路線の新設等を都に対して強く要望していく。  
 東京2020大会開催時において予想される区内交通網の課題及び対策は。  
 交通渋滞や歩道の混雑等が懸念されるため、都や大会組織委員会に対し、区民生活や経済活動に極力影響が出ないように強く求めている。  
 (答弁 土木部長)

**地下鉄8号線延伸について  
 引き続き早期実現に向けた取組を行うべき**



自民  
 金子ひさし

**江東区内の交通網について**

地下鉄8号線について、事業決定後のタイムスケジュールは。  
 事業認可の後、環境影響評価等の諸手続きに約3年、工事期間に約10年を見込んでいます。  
 国における銀座地域と臨海部を結ぶ都心部・臨海地域地下鉄構想と地下鉄8号線延伸計画との検討熟度の差異は。

前者は検討熟度が低く、構想段階であるため、事業計画の十分な検討が必要とされており、

開していく。  
 (答弁 区長)



亀戸周辺の環境美化への取組を【亀戸駅北口ロータリー風景】

**江東区の歳入確保について**

現在、区独自で行なっている歳入確保策は。  
 庁舎案内板や各種出版物等への広告の掲載、インセンティブの導入に加え、庁舎等の駐車場を有料化するなど新たな取組も実施している。  
 他自治体でも多様な取組を行っているが、本区での更なる歳入確保に向けた今後の施策は。  
 当面は現在実施している取組を継続していくが、他自治体での取組を参考にしながら、引き続き効果的な歳入確保策の調査・研究に取り組んでいく。  
 (答弁 政策経営部長)

着実に実施すべき重点課題と考えている。特に、東京2020大会は、終了後も一過性のものとせず、最大の努力をしなければならぬと認識している。  
 次期長期計画において、新たに重点と捉える課題等は。  
 人口構造の変化を踏まえた新たな地域課題への対応も、基金の活用を含め計画策定の検討すべき内容である。  
 (答弁 区長)

計画指標である基金と起債残高との差が拡大している要因は。  
 人口増加に伴う歳入増と、区債の計画的な償還が要因である。  
 この動向に対する見解は。  
 不断の行財政改革の積み重ねによって得られたものと評価する。  
 純資産変動計算書の純行政コストと財源との差額を連結ベースで見ても、財政の健全性が保たれているようであるが見解は。  
 健全な財政運営が継続されているものと認識している。  
 他区との比較による分析は。  
 近隣区の数値を見ても、健全性を有しており、本区の財政は弾力性を確保している。

健康で持続可能な財政の下  
 確かな中期ビジョンを持って  
 災害・犯罪に強いまちづくりを

山崎区政4期目の公約について  
 今期の最重要課題への見解は。  
 公約として掲げた全10項目は、



民政ク  
 甚野ゆずる

財政の健全性の持続を【庁舎風景】



財政の健全性の持続を【庁舎風景】

この見通し・ビジョンは。  
 次期長期計画の内容を踏まえ、今後策定する財政計画の中で示す。  
 (答弁 政策経営部長)

**これからの防災コミュニティづくりについて**  
 地震に関する地域危険度の高い地域における今後の取組は。  
 不燃化まちづくりの啓発活動などを継続するとともに、効果的な施策を検討し改善を目指す。  
 江東5区大規模水害広域避難計画について、現時点での効果及び実効性に対する見解は。  
 緊急時の避難行動を考慮する契機になるという点では一定の効果があるが、実効性の点で課題を抱えるものと認識している。  
 部活動として防災教育に取り組み、施策実現の一助には。  
 中高生の効果的な地域訓練参加のあり方などを検討していく。  
 (答弁 総務部長)

**こどもたちの登下校等における安全・安心の確保について**  
 国の登下校防犯プランに示された「地域の連携の場の構築」について、本区の対応は。  
 通学路交通安全対策連絡会に警察等も加え場を構築している。  
 総合安全対策管理システムの活用及び実効性への見解は。  
 児童の安全を確保する上で非常に有効であることから、今後も積極的な運用を図っていく。  
 ICTタグ等の活用への見解は。  
 集団登校を基本としており、現時点で導入する考えはない。  
 (答弁 教育委員会次長)



**時機を逃すことなく  
 利害関係者を巻き込んで  
 地下鉄8号線延伸の実現を**



自民  
 重松佳幸

**交通ネットワークについて**  
 報道があった都心部・臨海地域地下鉄構想は本区にも意義あるものと考えているが、見解は。  
 地下鉄8号線の整備が最優先であり、動向を注視する。  
 8号線延伸について、明確な進捗が感じられず不満であるが、区の認識と今後の対応は。  
 都が示した内容は、到底事業スキームと言える内容ではない。今後、適宜進捗状況の報告を求め、厳しく対処していく。

最寄り駅から最終目的地までの交通手段に新技術を安全に導入するため、区として交通ルール作りを参画すべき。  
 交通管理者の判断が最優先であり、その動向を注視する。  
 徒歩移動が困難な方々の移動手段確保のため、スローモビリティ等の活用に取り組むべき。



延伸に向けて時機を逃さない取組を【地下鉄8号線延伸図面】

区の魅力を発信するブランドコンセプト  
 SPORTS & SUPPORTS KOTO City in TOKYO  
 スポーツと人情が熱いまち江東区

重松佳幸議員の一般質問(要旨)の続き

【答】新技術の進展を注視し、実用化に達した段階で活用に取り組みたい。【答】土木部長

【答】職住環境が共存している豊洲のまちづくりに対する評価は。【答】区長

【答】産官学の連携や水辺を生かした空間形成が進められており、ポテンシャルの高いまちづくりが行われている。【答】区長

【答】南区地域では、活力ある複合市街地の形成を誘導している。【答】区長

【答】まちづくりの効果を。【答】区長

【答】まちでも発展を続けている。【答】区長

【答】豊洲市場について。【答】都市整備部長

【答】6街区におけるにぎわい創出事業についての評価と対応は。【答】区長

【答】本来は千客万来施設が開業していたことを鑑みれば満足できない。【答】区長

【答】都と事業者が昨年に合意書を締結しており、現在、5街区の

駐車場の着工が行われている。【答】区長

様々な企画の実施により東京2020大会に成功し導くべき



区長の公約と重点プロジェクトについて

【答】東京2020大会の成功に向けた取組の一環として、アーチアリー競技の普及のため、江東区長杯大会を開催してはどうか。【答】区長

【答】開会式等で区内小中学生のクラス・金管バンドを活用すべき。【答】区長

【答】都等に強く求めていく。【答】区長



東京2020大会の成功に向けた企画の実施【行舎カウントダウンパネル】

【答】大会組織委員会に求めていく。【答】区長

【答】地下鉄8号線の延伸着工について、区長と都の長谷川副知事との協議状況は。【答】区長

【答】長谷川副知事との接触はない。【答】区長

【答】まず、本区の基金を活用して第一段階の整備着手を目指す。【答】区長

【答】江東区長期計画について。【答】区長

【答】区長は、防災対策をはじめ、保育待機児童対策等に積極的に取り組んできたが、現長期計画に対する評価はどうか。【答】区長

【答】計画に掲げた目標は、確実に達成したものと認識している。【答】区長

【答】新庁舎建設基金を設置しては。【答】区長

【答】運用変更については多くの課

【答】職員等の福利厚生に資するスペースとしての活用等を検討する。【答】区長

【答】健康寿命や定住意向に関する計画への反映は検討する。【答】区長

【答】健康寿命・投票率・定住意向の向上を計画に掲載すべき。【答】区長

【答】健康寿命や定住意向に関する計画への反映は検討する。【答】区長

提出した意見書

【衆・参議院議長、内閣総理・財務・厚生労働・国土交通大臣、国家公安委員会委員長、東京都知事あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

インターネット中継の実施

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

節電の取組

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】

議会運営委員会委員の変更

【衆・参議院議長、内閣総理・内閣府特命担当(消費者及び食品安全)大臣あて】



本会議の傍聴 区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。

### 委員会の動き 5/24~7/1

#### 企画総務委員会 (5/24、6/17)

- ▶正副委員長の互選
- ▶議案16件を審査のうえ可決
- ▶陳情について審査
- ▶有明で発見された不発弾の撤去について等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について等協議

#### 区民環境委員会 (5/24、6/19)

- ▶正副委員長の互選
- ▶議案1件を審査のうえ可決
- ▶陳情について審査
- ▶プレミアム付区内共通商品券発行事業について等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について等協議

#### 厚生委員会 (5/24、6/18)

- ▶正副委員長の互選
- ▶議案1件を審査のうえ可決
- ▶陳情について審査
- ▶幼児教育・保育の無償化について等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について等協議

#### 建設委員会 (5/24、6/18)

- ▶正副委員長の互選
- ▶陳情について審査
- ▶平成30年度江東区緑視率調査の結果について等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について等協議

#### 文教委員会 (5/24、6/19)

- ▶正副委員長の互選
- ▶議案2件を審査のうえ可決
- ▶陳情について審査
- ▶江東きッズクラブ等の状況について等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について等協議

#### 議会運営委員会

(5/24、6/3・11・20・28)

- ▶正副委員長の互選
- ▶陳情について審査
- ▶議会運営について協議

#### 清掃港湾・臨海部対策特別委員会

(5/24、6/21)

- ▶正副委員長の互選
- ▶東京ペットボトルリサイクル(株)に対する所有地の貸付継続について等都の理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について協議

て協議

#### オリンピック・パラリンピック推進特別委員会 (5/24、6/24)

- ▶正副委員長の互選
- ▶東京2020オリンピック聖火ランナー募集及び聖火リレールートについて等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について協議

#### 防災・まちづくり・交通対策特別委員会 (5/24、6/25)

- ▶正副委員長の互選
- ▶議案1件を審査のうえ可決
- ▶地下鉄8号線延伸にかかる検討状況について等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について協議

#### 高齢者支援・介護保険制度特別委員会 (5/24、6/26)

- ▶正副委員長の互選
- ▶陳情について審査
- ▶枝川高齢者在宅サービスセンターの指定管理者の選定手続きについて等理事者の報告を聴取
- ▶令和2年度東京都に対する要望事項について協議

### 皆さまからの請願・陳情

#### 【請願・陳情の提出方法】

区議会は、区政に対する皆さまの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けています。

#### ◎提出及び問い合わせ先

〒135-8383 江東区東陽四丁目11-28  
区議会事務局議事係  
電話 (3647) 3547 FAX (3647) 0430

付託委員会	請願・陳情件名
初日の本会議で付託され継続審議となったもの	
企画総務委員会	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情 (同一件名の陳情ほか1件)
	人種差別禁止条例の制定を求める陳情
	辺野古米軍新基地建設を中止するとともに普天間飛行場の運用を停止し、代替施設について国民的議論で公正に解決することを求める陳情
	選択的夫婦別姓に関する国会審議を求める意見書の提出を要望する陳情
	同性パートナーシップ制度を創設しないよう求める陳情
区民環境委員会	人権委員会の設置を求める陳情
	「柏崎刈羽原発に頼らない脱炭素の東京再生可能エネルギー計画」の策定を求める意見書の提出を求める陳情
	自衛官、防衛大学校等及び、陸上自衛隊高等工科大学生徒の対象者の保護者に募集事務として、住民基本台帳閲覧の中止を求める陳情
	江東区障害者福祉センターでの機能訓練事業における理学療法士との委託契約に関する陳情
	江東区内の勤労肢体不自由者が必要とする機能訓練支援に関する陳情
	主要農作物種子法を廃止する法律の附帯決議遵守に向けて江東区議会として声明文を採択することを求める陳情
	こどもの文化・芸術活動を保障するために児童劇場を有する児童施設の新設を求める陳情 (同一件名・同一趣旨の陳情ほか1件)
	東電福一事故由来の放射性物質による影響を知るための健康診断実施の陳情
	子どもたちが活発に遊べる空間を持つ全天候型施設の江東区児童会館と、有明児童館の新設を求める陳情 (同一件名・同一趣旨の陳情ほか1件)
	保育園・幼稚園児童等の散歩や園外活動の安全を求める陳情
建設委員会	保育園児の散歩や園外活動の安全を求める陳情
	充実した手話言語条例の制定を求める陳情
	電線地中化に関する陳情
	芝浦工業大学第二校舎建設工事に関する陳情
	建設委員会自身による仙台堀川公園路歩行者の安全性レベルの検証実施を求める陳情
	仙台堀川公園再整備計画の一部見直しを求める陳情
	仙台堀川公園再整備計画の歩道幅の見直しを求める陳情
文教委員会	仙台堀川公園再整備計画の雨水対策のための暗渠の見直しを求める陳情
	仙台堀川公園再整備計画の親水化による暗渠の見直しを求める陳情
	江東区放課後子どもプランの拡充を求める陳情 (同一件名・同一趣旨の陳情ほか1件)
	幼稚園廃園計画の見直しを求める陳情
	子育て支援の一環として小中学校給食費の助成を求める陳情
議会運営委員会	保育園・幼稚園児童等の散歩や園外活動の安全を求める陳情
	幼稚園廃園計画の中止を求める陳情
	政務活動費の「後払い方式」実施と収支報告書及び領収書・支払証明書等のインターネット公開を求める陳情
高齢者支援・介護保険制度特別委員会	請願・陳情の審議において提出者に意見陳述の機会を設けることを求める陳情
高年齢者支援・介護保険制度特別委員会	長寿サポートセンターに関する陳情
最終日の本会議で新規付託となったもの	
企画総務委員会	沖縄の人々を先住民とする国連勧告の撤回を求める意見書の提出を求める請願
区民環境委員会	2019年10月からの消費税10%への増税中止を求める陳情
	羽田空港機能強化から区民の生活環境と安全を守るよう求める陳情
厚生委員会	こどもの文化・芸術活動を保障するために児童劇場を有する児童施設の新設を求める陳情
文教委員会	区立幼稚園4園の廃園計画の中止を求める陳情



会議録の閲覧

会議録は、庁舎2階の情報公開コーナーや区内図書館、区議会ホームページでご覧いただけます。

# 議案の審議結果

会派別所属議員 ※括弧内は会派等の名称。会派内50音順。議長(自民)は表決に加わりません。		令和元年7月1日現在
自 民 (江東区議会自由民主党)	14名	榎本雄一、おおやね匠、金子ひさし、川北直人、釘先美彦、佐藤信夫、重松佳幸、中嶋雅樹、にしがき誠、星野 博、堀川幸志、山本香代子、米沢和裕(議長)、若林しげる
民政ク (江東区議会民政クラブ)	11名	板津道也、鬼頭たつや、酒井なつみ、白岩忠夫、甚野ゆずる、鈴木綾子、徳永雅博、新島つねお、福馬恵美子、やしきだ綾香、吉田 要
公 明 (江東区議会公明党)	9名	石川邦夫、磯野繁夫、河野清史、小嶋和芳、佐竹としこ、関根友子、高村きよみ、中根たくや、矢次浩二
共 産 (日本共産党江東区議団)	3名	赤羽目民雄、大嵩崎かおり、正保幹雄
あ維未 (あたらしい・維新・未来会議)	3名	二瓶文隆、三次ゆりか、室達康宏
無所属	4名	市 民 (市 民 の 声 ・ 江 東 ) 中村まさ子 無所属 (江東区議会・無所属) 見山伸路 ネット (江東・生活者ネットワーク) 千葉早希恵 自由会 (江東・自由を守る会) さんのへあや

## 第2回定例会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

件 名	概 要	自	民	公	共	あ	無	無	自	議決結果	
		民	政	明	産	維	所	所	由		
<b>7月1日議決・区長提出議案</b>											
包括外部監査契約の締結について	包括外部監査契約を締結する必要があるため、地方自治法第252条の3第2項の規定に基づき提案する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区生業資金貸付金の返還請求に関する民事訴訟の提起について	江東区生業資金貸付金の返還請求をするため、民事訴訟を提起する必要があるため、地方自治法第96条の規定により議決を要する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
仙台堀川公園改修工事(その2)請負契約	一般競争入札 契約金額 3億9,050万円 契約の相手方 株式会社フクダ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立東川小学校校舎増築その他改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 6億2,560万3,000円 契約の相手方 入沢・野村建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立深川第四中学校校舎その他改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 12億307万円 契約の相手方 多田・新日本・中島松男建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立深川第四中学校校舎その他電気設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 2億6,184万700円 契約の相手方 新和・森田建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立深川第四中学校校舎その他機械設備改修工事請負契約	一般競争入札 契約金額 3億8,225万円 契約の相手方 島村・協和建設共同企業体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
旧江東区児童会館地上部解体工事請負契約	随意契約 契約金額 3億2,450万円 契約の相手方 株式会社社中工務店東京本店	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区立香取小学校校舎改築その他改修工事請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 23億5,332万円 → 23億5,992万9,600円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区立香取小学校校舎改築その他機械設備改修工事請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 3億9,636万円 → 4億99万1,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	御船橋架替工事(その1)請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 5億5,702万8,360円 → 5億6,371万320円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	オリンピック・パラリンピック競技大会会場周辺電線共同溝整備路線道路復旧工事(江617号)請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 3億2,255万8,200円 → 3億2,736万5,280円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	オリンピック・パラリンピック競技大会会場周辺電線共同溝整備路線道路復旧工事(江470号外1路線)請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 2億7,710万6,400円 → 2億7,975万7,800円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区立日光高原学園宿泊棟その他改修工事請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 6億4,562万4,000円 → 6億5,245万5,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約の変更について	江東区立日光高原学園宿泊棟その他電気設備改修工事請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 1億7,998万2,000円 → 1億8,273万2,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
デジタル防災行政無線(移動系)移動局設備供給契約	随意契約 契約金額 7,324万9,000円 契約の相手方 株式会社日立国際電気	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区特別区税条例等の一部を改正する条例	地方税法の一部改正等に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立図書館条例の一部を改正する条例	指定管理者制度の導入に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	補償基礎額を改定するため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正等を踏まえ、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区教育委員会委員選任同意方について	鈴木 清人氏の選任に同意する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
<b>7月1日議決・議員提出議案</b>											
高齢運転者による交通事故防止対策の更なる強化を求める意見書	6面、「提出した意見書」をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
若年者の消費者被害防止等のための法整備を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※区議会ホームページには、請願・陳情の審議結果も掲載しています。

## 区議会の仕組み

### ※区議会議員

区議会議員は、直接選挙によって選ばれ、任期は4年と定められています。本区議会は、条例で定数を44名と定めています。

**※議長と副議長**  
議長と副議長は議員の中から選挙によって選ばれます。議長は、議場の秩序を保ち、会議の運営や進行など議会を代表して活動します。副議長は、議長が不在のときや欠けたとき、議長に代わり職務を行います。

### ※区議会の仕事

区議会の代表的な仕事は議決です。議決は、区長や議員から提出された議案等を審議し、議会の意思を決めることです。議案は次のようなものがあります。

- 予算の決定、決算の認定
- 条例の制定や改正、廃止
- 副区長、監査委員、教育委員の選任に同意
- 意見書の提出、決議

### ※定例会と臨時会

定例会は条例で定める回数開かれ、本区議会では、2月・6月・9月・11月の年4回開かれます。臨時会は必要がある場合に開かれます。

**※本会議と委員会**  
本会議は議員全員が出席して開き、区長等から提案された議案の可否等を決定します。委員会等は、いくつかの部門に分かれ専門的に審査します。また、本会議で付託された議案や請願・陳情等の審査を行います。

## 次回定例会のお知らせ(予定)

令和元年第3回区議会定例会は、9月19日(木)から10月21日(月)までの会期33日間で開かれます。

なお、9月19日(木)、20日(金)は、議員による区政一般質問が行われる予定です。

定例会中の委員会日程は次のとおりです。

9/25	令和元年度予算審査特別委員会
9/26	平成30年度決算審査特別委員会
10/4	企画総務委員会
10/7	厚生、建設委員会
10/8	区民環境、文教委員会
10/9	清掃港湾・臨海部対策特別委員会
10/10	議会運営委員会
10/11	オリンピック・パラリンピック推進特別委員会
10/15	防災・まちづくり・交通対策特別委員会
10/16	高齢者支援・介護保険制度特別委員会
10/18	議会運営委員会

**区議会広報委員会**

議長 米沢和裕  
副議長 佐竹としこ  
広報委員 重松佳幸  
広報委員 やしきだ綾香  
広報委員 関根友子

△あとかぎ▽  
○本号は令和元年第2回定例会の模様を中心に編集いたしました。



区議会だよりの発行予定 次回の発行は、12月を予定しています。